

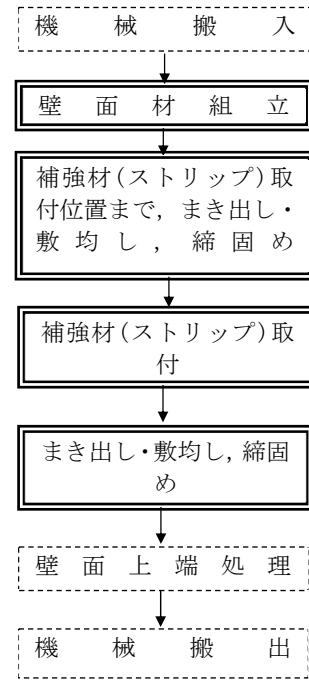
2章 共通工 ⑫ 補強土壁工（帯鋼補強土壁、アンカー補強土壁・ジオテキスタイル補強土壁）
 2. 施工概要
 新旧対照表 P34

	改正後	現行
誤	<p>2. 施工概要 施工フローは下記を標準とする。</p> <p>帯鋼補強土壁</p> <pre> graph TD A[機械搬入] --> B[壁面材組立] B --> C[補強材(ストリップ)取付位置まで、まき出し・敷均し、締固め] C --> D[補強材(ストリップ)取付] D --> E[まき出し・敷均し、締固め] E --> F[壁面上端処理] F --> G[機械搬出] </pre> <p>施工壁高まで繰り返す</p> <p>アンカー補強土</p> <pre> graph TD A[機械搬入] --> B[壁面材組立] B --> C[補強材(タイバー部)まで、まき出し・敷均し、締固め] C --> D[補強材(アンカープレート)部の床掘り] D --> E[補強材(タイバー・アンカープレート・ターンバックル)取付] E --> F[まき出し・敷均し、締固め] F --> G[補強材(ターンバックル)調整] G --> H[まき出し・敷均し、締固め] </pre> <p>施工壁高まで繰り返す</p> <p>ジオテキスタイル補強土壁（二重壁タイプ）</p> <pre> graph TD A[機械搬入] --> B[壁面材組立] B --> C[壁面取付材の設置] C --> D[簡易鋼製枠の設置] D --> E[補強材取付] E --> F[まき出し・敷均し、締固め] F --> G[碎石投入] G --> H[まき出し・敷均し、締固め] H --> I[壁面上端処理] I --> J[機械搬出] </pre> <p>施工壁高まで繰り返す</p> <p><small>(注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。</small></p>	<p>2. 施工概要 施工フローは下記を標準とする。</p> <p>帯鋼補強土壁</p> <pre> graph TD A[機械搬入] --> B[壁面材組立] B --> C[補強材(ストリップ)取付位置まで、まき出し・敷均し、締固め] C --> D[補強材(ストリップ)取付] D --> E[まき出し・敷均し、締固め] E --> F[壁面上端処理] F --> G[機械搬出] </pre> <p>施工壁高まで繰り返す</p> <p>アンカー補強土</p> <pre> graph TD A[機械搬入] --> B[壁面材組立] B --> C[補強材(タイバー部)まで、まき出し・敷均し、締固め] C --> D[補強材(アンカープレート)部の床掘り] D --> E[補強材(タイバー・アンカープレート・ターンバックル)取付] E --> F[まき出し・敷均し、締固め] F --> G[補強材(ターンバックル)調整] G --> H[まき出し・敷均し、締固め] </pre> <p>施工壁高まで繰り返す</p> <p><small>(注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。</small></p>

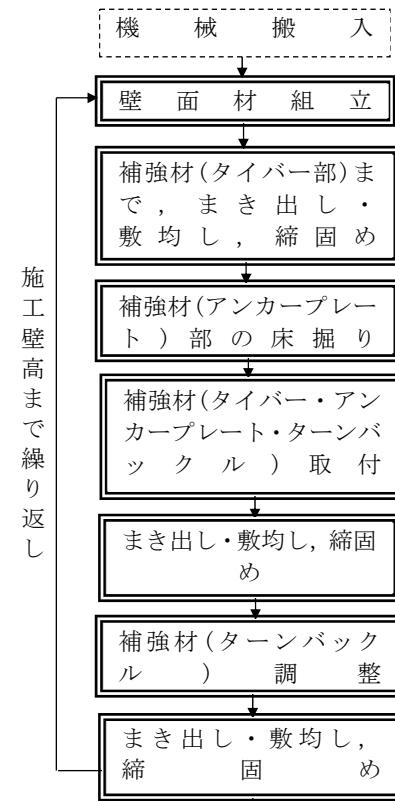
2. 施工概要

施工フローは下記を標準とする。

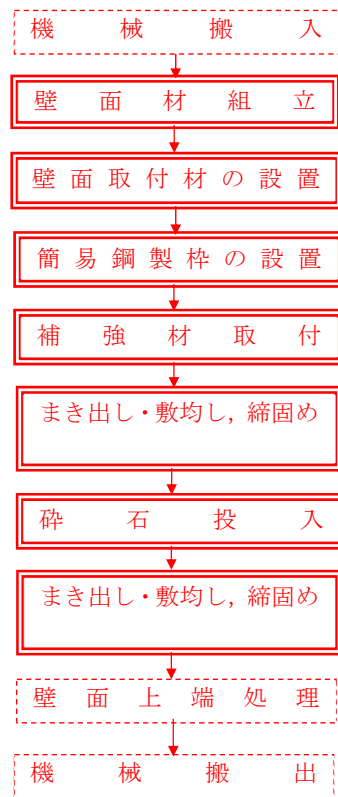
帯鋼補強土壁



アンカー補強土壁



ジオテキスタイル補強土壁 (二重壁タイプ)

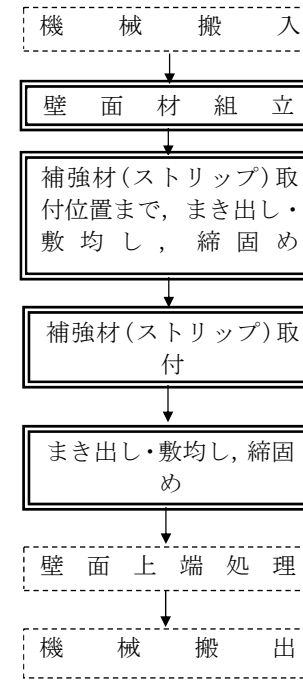


(注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。

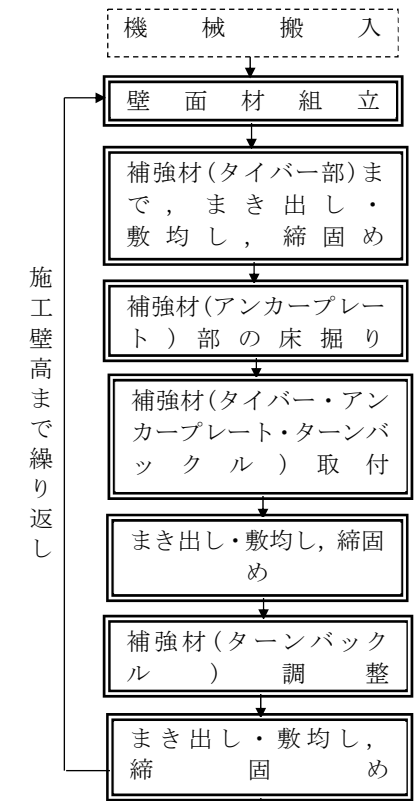
2. 施工概要

施工フローは下記を標準とする。

帯鋼補強土壁



アンカー補強土壁



(新設)

(注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。

正

3章 コンクリート工 ① コンクリート工

3. コンクリート打設工法の選定 (1) 無筋・鉄筋構造物

新旧対照表 P49

		改正後					現行								
誤	打設地上高さ	(1) 無筋・鉄筋構造物							(1) 無筋・鉄筋構造物						
		4.5m超	適用範囲外						4.5m超						
		4.5m以下	バックホウ打設 (クレーン機能付) ただしL≤4.0m ※吊り走行なし	コンクリートポンプ口打設	コンクリートポンプ口打設			適口範囲外	4.5m以下	バックホウ打設 (クレーン機能付) ただしL≤4.0m ※吊り走行なし	コンクリートポンプ口打設	コンクリートポンプ口打設	適口範囲外		
		1.0m超							1.0m超						
		1.0m以下	□口打設 (現場内小運搬15m以下)						1.0m以下	□口打設 (現場内小運搬15m以下)					
		0m	10m ³ /口未満	10m ³ /口以上	100m ³ /口未満	100m ³ /口以上	500m ³ /口未満	500m ³ /口以上	0m	10m ³ /口未満	10m ³ /口以上	100m ³ /口未満	100m ³ /口以上	500m ³ /口未満	500m ³ /口以上
		-1.0m超							-1.0m超						
		-1.0m以下	バックホウ打設 (クレーン機能付) ただしL≤2.0m ※吊り走行なし	コンクリートポンプ口打設	コンクリートポンプ口打設			適口範囲外	-1.0m以下	バックホウ打設 (クレーン機能付) ただしL≤2.0m ※吊り走行なし	コンクリートポンプ口打設	コンクリートポンプ口打設	適口範囲外		
		-6.5m以上							-6.5m以上						
		-6.5m未満	適用範囲外						-6.5m未満						
		設計口打設量					設計口打設量								
		図3.2コンクリート打設工法の選定 (無筋・鉄筋構造物)					図3.2コンクリート打設工法の選定 (無筋・鉄筋構造物)								

		改正後					現行								
正	打設地上高さ	(1) 無筋・鉄筋構造物							(1) 無筋・鉄筋構造物						
		4.5m超	適用範囲外						4.5m超						
		4.5m以下	バックホウ打設 (クレーン機能付) ただしL≤4.0m ※吊り走行なし	コンクリートポンプ車打設	コンクリートポンプ車打設			適用範囲外	4.5m以下	バックホウ打設 (クレーン機能付) ただしL≤4.0m ※吊り走行なし	コンクリートポンプ車打設	コンクリートポンプ車打設	適用範囲外		
		1.0m超							1.0m超						
		1.0m以下	人力打設 (現場内小運搬15m以下)						1.0m以下	人力打設 (現場内小運搬15m以下)					
		0m	10m ³ /日未満	10m ³ /日以上	100m ³ /日未満	100m ³ /日以上	500m ³ /日未満	500m ³ /日以上	0m	10m ³ /日未満	10m ³ /日以上	100m ³ /日未満	100m ³ /日以上	500m ³ /日未満	500m ³ /日以上
		-1.0m超							-1.0m超						
		-1.0m以下	バックホウ打設 (クレーン機能付) ただしL≤2.0m ※吊り走行なし	コンクリートポンプ車打設	コンクリートポンプ車打設			適用範囲外	-1.0m以下	バックホウ打設 (クレーン機能付) ただしL≤2.0m ※吊り走行なし	コンクリートポンプ車打設	コンクリートポンプ車打設	適用範囲外		
		-6.5m以上							-6.5m以上						
		-6.5m未満	適用範囲外						-6.5m未満						
		設計日打設量					設計日打設量								
		図3.2コンクリート打設工法の選定 (無筋・鉄筋構造物)					図3.2コンクリート打設工法の選定 (無筋・鉄筋構造物)								

11章 その他 ② 作業日当たり標準作業量

2. 作業日当たり標準作業量 地すべり防止工（集排水ポーリング工）～路盤工（ICT）

新旧対照表 P76

		改正後		現行			
誤	地すべり防止工 (集排水ポーリング工)	①・② (略)		①・② (略)			
	路盤工 (ICT)	① 不陸整正 (ICT), 下層路盤 (ICT), 上層路盤 (ICT) (1日・1層当り)		① (参考) 不陸整正 (ICT), (参考) 下層路盤 (ICT), (参考) 上層路盤 (ICT) (1日・1層当り)			
		工種	単位	作業日当り標準作業量	工種	単位	作業日当り標準作業量
		不陸整正 (ICT)	m2	1,920 m2/日・層	(参考) 不陸整正 (ICT)	m2	1,920 m2/日・層
	下層路盤 (車道・路肩部) (ICT)	1,350 m2/日・層		(参考) 下層路盤 (車道・路肩部) (ICT)	1,350 m2/日・層		
	上層路盤 (車道・路肩部) (ICT)	1,350 m2/日・層		(参考) 上層路盤 (車道・路肩部) (ICT)	1,350 m2/日・層		
	(注) (略)			(注) (略)			

		改正後		現行		
正	地すべり防止工 (集排水ポーリング工)	①・② (略)		①・② (略)		
	路盤工	① (略)		① (略)		
	路盤工 (ICT)	① 不陸整正 (ICT), 下層路盤 (ICT), 上層路盤 (ICT) (1日・1層当り)		① (参考) 不陸整正 (ICT), (参考) 下層路盤 (ICT), (参考) 上層路盤 (ICT) (1日・1層当り)		
		工種	単位	作業日当り標準作業量	工種	単位
	不陸整正 (ICT)	m2	1,920 m2/日・層	(参考) 不陸整正 (ICT)	m2	1,920 m2/日・層
	下層路盤 (車道・路肩部) (ICT)		1,350 m2/日・層	(参考) 下層路盤 (車道・路肩部) (ICT)		1,350 m2/日・層
	上層路盤 (車道・路肩部) (ICT)		1,350 m2/日・層	(参考) 上層路盤 (車道・路肩部) (ICT)		1,350 m2/日・層
	(注) (略)			(注) (略)		

1章 土工 ⑧ 安定処理工

3. 施工パッケージ 3-1 安定処理 (1) 条件区分 表3.1 安定処理 積算条件区分一覧

新旧対照表 P24

		改正後		現行	
誤	(注) 1. 上表は、地盤表層部もしくは路床、構造物基礎の改良材散布混合、敷均し・締固め、養生中の飛散防止（シート掛け）、現場内小運搬（スタビライザは100m程度の仮置場～現場、バックホウの現場内小運搬（ <u>固化材の荷卸を含む</u> ）等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料を含む）を含む。			(注) 1. 上表は、地盤表層部もしくは路床、構造物基礎の改良材散布混合、敷均し・締固め、養生中の飛散防止（シート掛け）、現場内小運搬（スタビライザは100m程度の仮置場～現場、バックホウは <u>50m程度</u> の現場内小運搬等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料を含む）を含む。	
	2. ～3. (略)			2. ～3. (略)	

		改正後		現行	
正	(注) 1. 上表は、地盤表層部もしくは路床、構造物基礎の改良材散布混合、敷均し・締固め、養生中の飛散防止（シート掛け）、現場内小運搬（スタビライザは100m程度の仮置場～現場、バックホウの現場内小運搬（ <u>固化材の荷卸を含む</u> ）等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料を含む）を含む。			(注) 1. 上表は、地盤表層部もしくは路床、構造物基礎の改良材散布混合、敷均し・締固め、養生中の飛散防止（シート掛け）、現場内小運搬（スタビライザは100m程度の仮置場～現場、バックホウは <u>50m程度</u> の現場内小運搬等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料を含む）を含む。	
	2. ～3. (略)			2. ～3. (略)	